

(第1面)

産業廃棄物処理計画書

令和6年 6月 21日

福岡県知事 殿

提出者
住 所 福岡県筑後市長浜2043-1
氏 名 株式会社 大藪組
代表取締役社長 小川 海志郎
電話番号 0942-53-2151

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

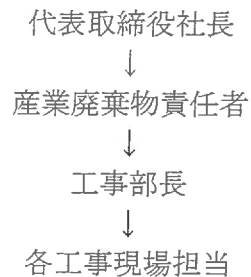
事業場の名称	株式会社 大藪組		
事業場の所在地	福岡県筑後市長浜2043-1		
計画期間	令和 ⁶ 5年4月1日～令和 ⁷ 6 年3月31日		
当該事業場において現に行っている事業に関する事項			
①事業の種類	06 建設業・総合工事業		
②事業の規模	前年度の元請完成工事高 55億円		
③従業員数	75人		
④産業廃棄物の一連の処理の工程	工事現場で発生した産業廃棄物 → 分別 → 収集運搬 (委託・自社) → 中間処理 (委託) → 最終処分 (再生材)		



(第2面)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（令和5年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙の通り	別紙の通り
	排 出 量	t	t
	(これまでに実施した取組) 廃棄物の分別を徹底し、資材を余剰に調達しないよう努めた。 資材はできる限り再生材を使用するよう努めた。 現場で発生した廃棄物は分別して中間処理業者に委託し、適正処理を行い、再生材として再利用できるよう努めた。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙の通り	別紙の通り
	排 出 量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 上記取り組みを継続する。		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 各現場に分別ボックスを設置し、ボックスには種類を掲示。 作業員が分別して廃棄できるよう工夫した。
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 上記取り組みを継続する。

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（令和 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（令和 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（令和 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（令和5年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙の通り	別紙の通り
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者 への処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者 への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外 の熱回収を行う業者 への処理委託量	t	t
	(これまでに実施した取組) 全量を再生利用業者へ処理委託し、再生材としての利用を図っている。		

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙の通り	別紙の通り
	全 処 理 委 託 量	t	t
	優良認定処理業者 への処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	t	t
	認定熱回収業者 への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外 の熱回収を行う業者 への 処 理 委 託 量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 引き続き再生利用業者への処理委託を徹底し、 できる限り優良認定処理業者へ委託するよう努める。		
	※事務処理欄		

産業廃棄物処理計画書(第2面～第5面)別紙

6

①現状【前年度(令和4年度)実績】

②計画【目標】

[illegible]